

実務経験のある教員による授業科目の配置

実務経験のある教員が担当する科目単位数

	人間科学部
	心身健康科学科
教養科目	3
専門科目	45
合計	48
設置基準上の標準単位数	124

実務経験のある教員の教育上の業績及び職務上の実績等

氏名	実務経験の内容	実務経験をどう授業どのように活かしますか
天野 透	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県立高等学校の保健体育教諭として38年間勤務し、保健主事、学年主任、生徒指導主事を歴任した。また、その間、少年自然の家や県警本部に出向し、学校教育と社会教育との連携や青少年の健全育成に携わった。 管理職としては、県立高等学校の教頭として4年間、校長として7年間勤務した。 	<ul style="list-style-type: none"> 体育の実技に関しては保健体育教諭として授業を行ってきた経験を指導に生かしており、特に陸上競技は自分が専門に取り組んできた種目でもあるため、競技者の目線で指導するよう努めている。 教職に関しては、高等学校での主任や管理職の経験から、学校現場における実際の状況や喫緊の課題について取り上げている。
石田 敦子	<ul style="list-style-type: none"> 公立小学校の養護教諭として29年間勤務 名古屋市教育委員会指導主事として2年間勤務 名古屋市立の小学校で教頭として4年間勤務 名古屋市立の小学校で校長として4年間勤務 	<ul style="list-style-type: none"> 養護教諭として勤務した29年間の経験を生かし、保健室での児童生徒への対応や、健康教育について指導を行っている。 教職員や保護者との関わり、学校医や地域との関係機関とのかかわりなど、具体的な事例を基に指導を行っている。 実際に養護教諭を経験したことで実感できた養護教諭の魅力ややりがいなどを伝えている。 教育委員会や管理職との経験を生かし、学校の危機管理における養護教諭の役割について指導を行っている。
今澤 正彦	日本外科学会認定医、日本外科学会認定登録医厚生労働省麻酔科標榜医、日本医師会認定産業医として、愛知学院大学歯学部附属病院、厚生連東濃厚生病院、聖霊病院等にて診療を行ってきた。	医学の基礎となる知識と同時に、人の健康科学を考えるための知識を提供できる。学生が将来、社会で活躍するためのプロフェッショナリズムを形成するために医学の観点から理論と実践を踏まえて授業で学べることが、学びの意欲を引き出すには必要である。私は出来る限り、自らの医師としての実務経験から、分かりやすいようなエピソードを授業の中に盛り込んで話している
後藤 多知子	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県公立中学校養護教諭勤務（正規採用）9年間、公立小学校養護教諭勤務3ヶ月（療養休暇補充常勤講師） 豊田市立中学校心の相談員2年間 	<ul style="list-style-type: none"> 経験した事例（救急処置・健康相談・保健指導）を紹介したり、健康観察、健康診断、環境衛生検査、衛生管理、保健室経営などに必要な知識や技術の修得に経験を生かしている。 現職教員や自治体職員等の人脈を生かし、授業講師に招いたり、学生を学校保健室ボランティアとして派遣している。

氏名	実務経験の内容	実務経験をどう授業どのように活かしますか
近藤 由里子	<p>独立行政 法人国立病院機構グループの療養所、病院、看護学校に38年勤務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師として9年6ヶ月（循環器、呼吸器外科、手術室、結核） ・附属看護学校教員として7年6ヶ月（2校） ・看護師長として21年（5病院 手術室、整形外科、呼吸器内科・外科、緩和ケア、教育専任） 	<p>看護師としての臨床経験を活かし、養護教諭として必要である基礎看護技術について指導する。（知識、技術、態度の3つを統合）また、学生が、自身の健康についての意識を高め、健康生活のための方法、内容を理解し、疾病予防、健康増進のための行動がとれるように支援する。</p>
鈴木 揚一	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県立高校教諭23年（保健主事、学年主任、総務主任、生徒指導主事） ・県教育委員会4年（安全担当） ・県立高校教頭7年（1校） ・県立高校校長4年（1校） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場（学校管理下・外）で発生する殆どの事件・事故を様々な立場から経験しており、危機管理を主として実際の対応方法等を授業に活かしている。（全科目） ・教員採用選考試験の合格を目標に、指導書「保健体育教師を目指して」を作成し、授業で活用している。（教育職入門、保健体育科教育法Ⅰ・Ⅱ）
舘 英津子	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師 大学病院などで循環器、CCU、腎臓内科などを中心とした内科病棟看護師として計5年間の臨床経験を積んだ。 ・保健師 人口約10万の保健センターにて非常勤保健師として健診業務などに携わった。 	<p>学生は、年若く様々な経験が少ないためにテキスト等書いている抽象的な表現を具体的に想像することが出来なかったり、数少ない事例の印象にとらわれていたりすることが多い。</p> <p>そのため実際の医療現場や保健所などでケアする側として接した人やその家族を特定されない形で事例として紹介し、身近に感じてもらいながら学生の中のイメージを豊かにするようにしている。</p> <p>具体的には、けがや疾患、その処置方法、対象者の苦痛（不安・悩みなどを含む）の様子、苦痛軽減の方法や接し方などを講義や演習内で説明やデモンストレーションを示すときに生かしている。</p>
松原 達昭	<p>認定内科医、循環器専門医、糖尿病専門医、高血圧専門医として、名古屋大学医学部附属病院、愛知学院大学歯学部附属病院の他、公的総合病院や民間クリニックで診療を行ってきた。また、認定産業医として、企業や大学の産業医、学校医を務めた。</p>	<p>実務経験の内容に示した経験を活かし、心や体の健康等に関して、具体的な症例を交えながら解説を行い、授業を進めている。</p>
森 千鶴	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市立小学校 養護教諭として25年間勤務 ・名古屋市教育委員会 指導主事として4年間勤務 ・名古屋市立特別支援学校 教頭として4年間勤務 ・名古屋市立小学校 校長として5年間勤務 ・春日井市立小学校 スクールカウンセラーとして1年間勤務 	<ul style="list-style-type: none"> ・養護教諭としての25年間の経験から、「養護教諭の職務の特質」や「保健室の機能」を生かした保健科教育の指導に当たっている。 ・養護教諭、管理職、スクールカウンセラーを経験した視点から、学校現場の具体的な場面や事例をもとに、養護教諭や学級担任として教育相談を身近に捉えることができるよう指導している。 ・教育委員会や学校現場での管理職の経験を生かし、学校組織やその一員としての在り方や保護者、地域との連携のし方について、具体的な学びにつながるよう指導している。

実務経験のある教員による授業科目一覧

科目名	単位	年次	開講学期	担当教員
野外活動・レクリエーション実践(バドミントン)	1	1	前期又は後期	天野 透
健康生活	2	1	後期	近藤 由里子
心身健康論	2	2	前期	松原 達昭
解剖・生理学(人体の構造と機能及び疾病Ⅰ)	2	1	前期	松原 達昭
病気の成り立ち(人体の構造と機能及び疾病Ⅱ)	2	1	後期	今澤 正彦
学校保健	2	1	後期	後藤 多知子
ヘルスアセスメント	2	2	前期	舘 英津子 近藤 由里子
養護概説	2	2	前期	石田 敦子
看護学概論	2	1	前期	舘 英津子
基礎看護方法論	2	2	前期	舘 英津子 近藤 由里子
健康相談・健康相談活動	2	2	後期	後藤 多知子
養護活動実習	2	3	通年	後藤 多知子 舘 英津子 近藤 由里子
健康教育・保健室経営演習	2	3	後期	石田 敦子
健康管理学	2	3	前期	今澤 正彦
生活習慣病論	2	3	後期	今澤 正彦
体育実技(陸上)	1	2	第2又は第3ク ォータ	天野 透
健康スポーツ医学(運動療法を含む。)	2	3	後期	今澤 正彦
教育職入門	2	1	後期	天野 透
保健体育科教育法Ⅰ	2	2	前期	鈴木 揚一
保健体育科教育法Ⅱ	2	2	後期	鈴木 揚一
保健体育科教育法Ⅲ	2	3	前期	鈴木 揚一
保健体育科教育法Ⅳ	2	3	後期	鈴木 揚一
教育相談(カウンセリングを含む)	2	2	前期	森 千鶴
保健科教育法Ⅰ	2	2	前期	森 千鶴
保健科教育法Ⅱ	2	3	後期	森 千鶴